

世界初演の歴史を誇る“ワガノワのくるみ”が遂にやってくる!!

ロシア国立

ワガノワ・バレエ・アカデミー

Vaganova Ballet Academy

スター・ダンサー誕生の輝きを放ち続ける、
ときめきと瑞々しさあふれる舞台

くるみ割り人形

The Nutcracker

〈全三幕 エピローグ付〉

音楽：P.チャイコフスキー/振付：V.ワイノーネン

指揮：ワレリー・オフシャニコフ

管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

合唱：江東少年少女合唱団

2016年

1月22日(金) 19:00開演 23日(土) 14:00開演

Bunkamura オーチャードホール

S¥13,000 A¥10,000 B¥7,000 C¥5,000 (全席指定・税込) ※5歳未満入場不可

〈ご予約・お問合せ〉 チケットスペース 03-3234-9999

※ 1月16日(土) 14:00開演 神奈川県民ホール 〈ご予約・お問合せ〉 神奈川県芸術協会 045-453-5080

(横浜公演は特別録音による音源を使用いたします)

主催：アルス東京 運営：インタースペース

世界で一番の輝きを放つ、伝統の舞台“ワガノワのくるみ”がやってくる!!



世界最高峰のバレエ・アカデミー
ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミーによる

『くるみ割り人形』全三幕 エピローグ付
音楽：P.チャイコフスキー 振付：V.ワイノーネン

初演の伝統を受け継ぐ“ワガノワのくるみ”

《1892年の初演、“本家本元”“ワガノワの十八番”》

世界中で愛され、大人も子どもも楽しめる、最も有名なバレエ作品のひとつ「くるみ割り人形」。この作品は、帝政時代のロシアで生まれました。

1892年、世界が誇るマリンスキー劇場で帝室バレエ団（現マリンスキー劇場バレエ）と帝室バレエ学校（現ワガノワ・バレエ・アカデミー）によって初演され、その後120年以上に亘り「ロシア冬の芸術祭」のメイン・イベントとして上演され、世界中から多くの観客を集めています。

近年は「ワガノワ・バレエ・アカデミー」の生徒のみによって上演されることも多く、アカデミーは「くるみ割り人形」に欠かせない存在となっています。

初演の伝統を受け継ぐアカデミーの舞台は、まさに「くるみ割り人形」の“本家本元”であり、またその内容とアカデミーの生徒たちの瑞々しい輝きがリンクした舞台は、世界最高峰のバレエ・アカデミーの魅力を最も発揮する「ワガノワの十八番」と言えます。



1950年代の「くるみ割り人形」公演風景、授業風景ほか

最も瑞々しい世代が“子どもから大人へのときめき”を表現、豪華で楽しいワイノーネン版

現在ワガノワ・バレエ・アカデミーが上演している「くるみ割り人形」は、ワシリー・ワイノーネンが振付けたものです。世界で上演されている様々な演出の原点ともいえる作品です。

この版の特色は、マーシャの現実と夢の世界を明確に分けているところで、二幕は幻想性を強めた演出となっています。魔法で大きくなるクリスマス・ツリーや雪の精の印象的な場面、花のワルツなど楽しい舞台創りがされています。

“ワガノワのくるみ”の一番の見どころは、少女マーシャとくるみ割り人形がプリンセスと王子に変わるシーンです。くるみ割り人形との旅の中で大人の世界に足を踏み入れるマーシャの心のときめきは、アカデミー卒業後、世界の観客の前で花開く直前の少女のときめきとリンクし、大人のバレエ団では出せない瑞々しい輝きを放ちます。その期に熟した輝きと、低学年の生徒が踊る少女マーシャの未知の可能性を秘めた輝きの対比も魅力的です。

ワガノワ・バレエ・アカデミー校長 ニコライ・ツイスカリーゼより



ロシア国立
ワガノワ・バレエ・アカデミー校長
ロシア人民芸術家
ニコライ・ツイスカリーゼ

今回来日する生徒もそうですが、光る個性と全体の調和を併せ持ち、知識と感情豊かなダンサーを育てることが、今も未来も変わらず、私の持つ普遍的な理念です。

そして、アカデミーの生徒は若く、子どもから大人へ成長するマーシャや王子役にぴったりの年齢の生徒が踊るので、初々しさを感じさせる舞台となるでしょう。

小さい子どもたちのレベルもとても高く、小さなアーティストの素晴らしさにも感動していただけることを確信しています。

日本公演のために、皆が一生懸命練習しており、私も1日も欠かさずリハーサルをしています。その気持ちは、きっと日本の観客の皆様にも伝わることと思います。

「くるみ割り人形」ストーリー

世界中で大人から子どもまで愛されるストーリー、
チャイコフスキーの美しい音楽と共に

クリスマスの夜パーティーでドロッセルマイヤーは人形劇を始める。マーシャ(クララ)は、くるみ割り人形をプレゼントされる。マーシャはくるみ割り人形を抱いて眠る。12時の鐘。大広間のクリスマス・ツリーにねずみたちが集まり、くるみ割り人形はおもちゃの兵隊を率いて、ねずみたちと戦う。ドロッセルマイヤーはマーシャとくるみ割り人形をプリンセスと王子に変身させる。2人は雪の精に見守れながら、夢の国へと向かい……

各国の踊りや有名な花のワルツに彩られた少女マーシャの成長物語。

世界的スター・ダンサーもワガノワ出身!



ウリヤーナ・ロバートキナ (ワガノワ卒業公演)



ディアナ・ヴィシニューワ
(1994年ワガノワ日本公演の表紙)



エフゲーニャ・オプラスツォーフ
(ワガノワにてレッスン中・中央)



ファルフ・ルジマートフ
(ワガノワにてレッスン中・中央)

ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー

Vaganova Ballet Academy

ロシアのクラシック・バレエの源泉といわれるバレエ・アカデミー。クラシック・バレエ界で現在、世界最高峰に位置するマリンスキー・バレエやボリショイ・バレエのダンサー達のほとんどが、同アカデミーの卒業生であることがその最大の理由です。

1738年にセント・ペテルブルク(現サンクトペテルブルク)に帝室バレエ学校として創設され、ロシア最古の277年の歴史と伝統を持っています。優れたダンサーの育成のみならず、指導者の育成にも力を注ぎ、その権威を維持し続けています。

ニジンスキー、バフロフ、ヌレエフ、バリシニコフ、ルジマートフ、ヴィシニューワなど、同アカデミーが輩出した世界的ダンサーは枚挙にいとまがありません。

指揮：ワレリー・オフシャニコフ Valery Ovsyanikov

ワガノワ・バレエ・アカデミー音楽監督。マリンスキー劇場にて、数多くのオペラやバレエを指揮(マリンスキー劇場客演指揮者)。ワガノワ・バレエ・アカデミーの「くるみ割り人形」も数多く指揮している。その他ロシア国内のみならず、海外でも活躍。日本でもこれまでに多くのオーケストラを指揮。ここ最近(日本)では世界バレエフェスティバル、東京バレエ団などでも指揮している。

〈プレイガイド〉

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 445-263) <http://pia.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター)

0570-084-003 (Lコード: 35279) <http://1-tike.com/>

イーラス <http://eplus.jp/>

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (10:00~17:30)

オンラインチケット MY Bunkamura MY Bunkamura

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

〈ご予約・お問合せ〉

チケットスペース 03-3234-9999

〈全国公演〉 [神奈川公演] 神奈川県民ホール 2016年1月16日(土) 14:00開演

(予約・お問合せ) 神奈川芸術協会 045-453-5080

日田・長崎・福岡・栃木・福井・名古屋・京都・兵庫

(全国公演についてのお問合せ) アルス東京 03-3580-0379